

それは、助け合おうという思いから始まりました。



■ リレー・フォー・ライフとは

がんサバイバー（がん経験者）、ケアギバー（ご家族、ご遺族、支援者の皆さん）を讃え、地域全体でがん向き合い、そしてがん征圧を目指す、年間を通じて取り組むチャリティ活動です。

その始まりは1985年、アメリカ人外科医が「がん患者は24時間がん向きあっている」というメッセージを掲げながら競技トラックを24時間走り続け、アメリカ対がん協会への募金を呼びかけました。想いを共有し支援を募るためでした。

共に歩き、語らうことで生きる勇気と希望を生み出したいというこのイベントは、今日では世界25カ国、約6,000カ所で開催されるまでの広がりを見せています。

■ 3つのテーマ

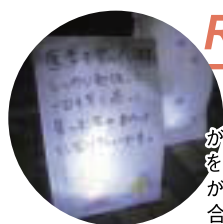
リレー・フォー・ライフの使命は「Save Lives」。これは、3つのテーマに支えられ成り立っています。



Celebrate

祝う

がんの告知を乗り越え、今を生きている患者さんや家族などの支援者を讃え祝福します。



Remember

しのぶ

がんで亡くなった愛する人への追悼。また、がんの痛みや悲しみと向き合っている人々を敬います。



Fight Back

立ち向かう

がんの予防や検診を啓発し、征圧のための寄付を募り、がんに向けない社会をつくれます。

■ 夜通し歩くリレーイベント

年間のリレー・フォー・ライフ活動の締めくくりとして、チームの仲間がタスキをつなぎながら夜通し歩き続ける2日間のイベントを開催します。

※12時間夜越えマラソン「キャンドルラン」はスポーツエントリーからも申し込みます。

イベント当日の流れ

1 (昼) 開会式～サバイバースラップ (夜) ルミナリエセレモニー 2 (夜明け) 夜通しウォーク (昼) ～ 閉会式



リレーイベントの最初の一周は「サバイバースラップ」と呼ばれ、がん患者さんやがん経験者が歩きます。がん告知や闘病を乗り越え、この日を迎えられたことを祝福します。



あなたが書いたメッセージがキャンドルの光で浮かび上がります。がんで亡くなった方々のしのび、がんと闘っている人々を励まします。



夜明け前の数分、空は深い紫色に染まり希望の光が会場を包み込みます。参加者たちは共に朝を迎えられた喜びを分かち合います。



夜通し続いたリレーイベントで、全ての参加者を讃えると同時に、1年間を通じて行っているリレー・フォー・ライフのチャリティ活動への想いを新たにします。

■ イベント参加申し込み方法 下記の申込書に必要事項をご記入の上、FAXかEメールでお申込ください

※参加費1,000円は寄付になります(がん経験者と高校生以下は無料) FAX. 045-225-0051 E-mail: rflj.yokohama@gmail.com

参加申し込み書	参加チーム名			参加人数	人
	ふりがな			(上記のうち がん経験者	人・高校生以下
	氏名				
	住所	〒			
連絡先	TEL	FAX	メールアドレス	@	

※本申込書にご記入いただいた個人情報は当イベントの目的以外には一切使用いたしません。【ご注意】以下の項目に同意の上、参加申し込みください。①自然災害などやむを得ない事情でイベントが中止になった場合や参加者の都合でキャンセルされた場合は、寄付金はお返しできません。②万一事故が発生した場合、主催者は加入している損害保険の範囲内および応急処置以外の責任は負えません。③イベント中の映像、写真、音声等はテレビ、新聞、雑誌、インターネット等に掲載される場合があります。

■ 参加・応援の方法にはいろいろあります!

① リレーウォークで

リレーウォークは患者さんに限らずあなたでも参加できます。ご家族や友人などでチームを組んでご参加ください。もちろん一人の参加も大歓迎です。

② ルミナリエで

がんで亡くなった方をしのび、また現在がんと闘っている方々へのエールやメッセージ、あなたの願いなどをルミナリエに書いていただきます。

③ スタッフとして

リレー・フォー・ライフ・ジャパンの地域イベントを自分たちで作上げる活動を通して、様々なかたちで支え合う仲間ができ、また交流が生まれます。

④ 協賛・ご寄付で

寄せられた協賛金や寄付金は、開催運営費を除き、全額を日本対がん協会を通じて様々ながん征圧・患者支援のために使われます。

寄付の振込先

【三井住友銀行】横浜支店

【口座名義】リレーフォーライフ横浜実行委員会

【店番号】588 【科目】普通預金 【口座番号】7268597

★ご寄付は当日会場でも受け付けております